



Takamatsu Contemporary Art Annual vol.03 DAYDREAMS

2013 10/26(土) → 12/1(日) 休館日=11月5・11・18・25日

スプツニ子! / 高木正勝 / 高松明日香 / トーチカ / 依田洋一朗
Sputniko! / Takagi Masakatsu / Takamatsu Asuka / Tochka / Yoda Yoichiro

スプツニ子! (カラスポット☆ジュニー) 2011年 photo by Rai Royal

高松市美術館 開館25周年記念

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.03 DAYDREAMS / 夢のゆくえ

開館時間=9:30-19:00(日曜日9:30-17:00) 入館は閉館30分前まで

入場料=一般800円(640円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料

* ()内は前売及び20名以上の団体料金。

10月26日~11月4日の間は「瀬戸内国際芸術祭 2013」パスポートをお持ちの方も ()内の料金でご覧いただけます。

* 身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

* 前売チケットは高松市美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて10月25日まで販売。

主催=高松市美術館

後援=朝日新聞高松総局 NHK高松放送局 OHK岡山放送 産経新聞高松支局 山陽新聞社 RSK山陽放送

四国新聞社 KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送 毎日新聞高松支局 読売新聞高松総局

助成=芸術文化振興基金 

Takamatsu City Museum of Art

高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

Takamatsu Contemporary Art Annual vol.03 DAYDREAMS

高松市美術館 開館25周年記念

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.03 DAYDREAMS / 夢のゆくえ

出品作家略歴 (50音順)

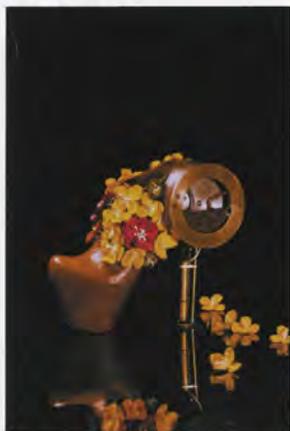
スプツニ子!

Sputniko!

1985年東京都生まれ、東京都・ポストン在住。ロンドン大学インペリアル・カレッジ数学科および情報工学科を20歳で卒業後、英国王立芸術学院 (RCA) デザイン・インタラクシオン科修士課程を修了。在学中より、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた作品を制作。主な展覧会に、2010年「東京アートミーティング トランスフォーメーション」(東京都現代美術館)、2011年「Talk to Me」(ニューヨーク近代美術館 (MoMA)) など。12年神戸芸術工科大学大学院客員教授。同年経済産業省クールジャパン官民有識者会議委員。13年マサチューセッツ工科大学 (MIT) メディアラボ助教に就任。
<http://www.sputniko.com/>



《生理マシン、タカンの場合。》2010年
photo by Rai Royal



《菜の花ヒール - Healing Fukushima》2012年
photo by Takuya Shima

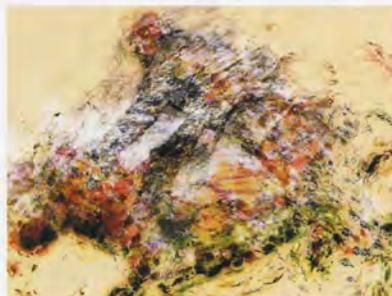
高木正勝

Takagi Masakatsu

1979年 京都府生まれ。兵庫県在住。自ら撮影した映像の加工やアニメーションによる映像制作と、長く親しんでいるピアノやコンピュータを使った音楽制作の両方を手掛けるアーティスト。国内外のレーベルからのCDやDVDリリース、美術館での展覧会や世界各地でのコンサートなど、分野に限定されない多様な活動を展開している。オリジナル作品制作だけでなく、デヴィッド・シルヴィアンのワールドツアーへの参加、UAやYUKIのミュージック・ビデオの演出や、芸術人類学研究所、理化学研究所、Audi、NOKIAとの共同制作など、コラボレーション作品も多数。2009年のNewsweek日本版で、「世界が尊敬する日本人100人」の1人に選ばれるなど、世界的な注目を集めるアーティスト。映画「おおかみこどもの雨と雪」(2012年、監督:細田守)、スタジオジブリのドキュメンタリー映画「夢と狂気の王国」(2013年11月16日公開)の音楽を手がける。
www.takagimasakatsu.com



《18 Portraits of Atlas》2006年
©Masakatsu TAKAGI Courtesy of YAMAMOTO GENDAI



《うたがき》2013年
©Masakatsu TAKAGI Courtesy of YAMAMOTO GENDAI

高松明日香

Takamatsu Asuka

1984年香川県生まれ。香川県在住。尾道市立大学大学院美術研究科修士課程を修了。2007年TURNER ACRYL AWARD 2007 美術手帖賞受賞。09年個展「トリミング」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館造形スタジオ)、10年個展「TWS-Emerging151 ミラーズ」(トーキョーワンダーサイト本郷)、11年 個展「塩江アートプロジェクト イメージの擬態」(高松市塩江美術館)開催。現在、倉敷芸術科学大学非常勤講師。13年11月よりOficina de Arte (メキシコ)にて滞在制作の予定。映画やインターネットから集めた画像などを題材に、現実から僅かにずれた、浮遊感のある世界をみずみずしい筆致で描き出す。
<http://takamatsu-dayo.blogspot.jp/>



《スポット》2013年



《思い出》2013年

優れた若手作家を紹介する、年に一度の現代アートのグループ展「高松コンテンポラリーアート・アニュアル」。4回目の開催となる今回は「DAYDREAMS／夢のゆくえ」と題し、夢や空想を手がかりに世界と対峙しようとする5組6人のアーティストをご紹介します。

スツツ子!(1985～／東京都・米ボストン在住)は自らが主人公を演じるミュージックビデオ風のポップな映像や音楽にのせて日常的な疑問や関心などを鮮やかに描き出します。**高木正勝**(1979～／兵庫県在住)は自ら撮影した映像に加工を施し、自作の音楽と組み合わせ、イメージーション豊かなめくるめく映像と音の世界を作り上げます。**高松明日香**(1984～／香川県出身・在住)は映画やインターネットから集めた人物や風景を題

材に、現実から僅かにずれた、浮遊感のある世界をみずみずしい筆致で描き出します。**トーチカ**(ナガタケシ+モノカヅエ/ともに1978～／奈良県在住)はペンライトの軌跡をコマ撮りアニメで表現する「PiKAPIKA」の手法により、様々な色彩と形がめぐるしく展開するポップな映像世界を作り出します。**依田洋一朗**(1972～／香川県出身・米ニューヨーク在住)は古い映画の登場人物やニューヨークの劇場などを題材に、虚と実が交錯する幻想的な風景をカンヴァスに描き出します。

気鋭のアーティストたちが描く様々な「DAYDREAMS」(白昼夢、空想、夢想)。それらは私たちに新しい視点や感性をプレゼントしてくれるに違いありません。とっておきの「夢」の競演にぜひご期待ください!

展覧会アドバイザー略歴(50音順)

トーチカ

Tochka

ナガタケシ(1978年熊本県生まれ、奈良県在住)とモノカヅエ(1978年奈良県生まれ・同在住)による1998年より活動を始めたクリエイティブユニット。2006年に、デジタルカメラによる長時間露出とコマ撮りアニメーションの手法を融合し、空中にペンライトの光で絵を描くことでアニメーションを作るという画期的な作風「PiKAPIKA」を編み出す。そのほか様々な手法を用い、商業フィルム、現代美術など、業種の垣根を超えて活動を行う。どのような制作においても「実験的精神」を掲げ、試行錯誤の中から、ハッピーアクシデント(偶発的な幸運な出来事)を誘う。

主な受賞歴に、06年「オタワ国際アニメーション映画祭特別賞」、同年「文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門優秀賞」、08年「クレルモン・フェラン短編映画祭 実験部門グランプリ」。

主な展覧会に、08年「ラブ☆モーション」(トーキョーワンダーサイト本郷)、同年「金沢アートプラットホーム2008」(金沢21世紀美術館)、10年「あいちトリエンナーレ」、11年「トーチカ ReBuild」(熊本市現代美術館)、12年 個展「ラク描キセヨ!〜クリエイティブユニット トーチカの軌跡〜」(川崎市市民ミュージアム)。

<http://tochka.jp>



《STEPS》2010年 ©TOCHKA



《MAZE》2012年 ©TOCHKA

依田洋一朗

Yoda Yoichiro

1972年高松市生まれ。生後3ヶ月でNYへ移り、現在に至る。1995年タイラー・スクール・オブ・アート学士号。98年クイーンズ・カレッジ修士号。2010年「ホテル・ペンシルベニアのシャイニング」(南天子画廊、東京)、11年「いつかどこかで」(エリザベス・アイヴァース・ギャラリー、NY)、12年「記憶のドラマ 依田洋一朗展」(三鷹市美術ギャラリー、東京)、同年「朝ごはんは大切です」(南天子画廊、東京)などニューヨーク、東京で個展多数開催。古い映画の登場人物やニューヨークの劇場などを題材に、虚と実が交錯する幻想的な風景をカンヴァスに描き出す。

<http://www.yoichiroyoda.com/>



《ハーブムーン・ホテル》2002年
三鷹市美術ギャラリー蔵



《ポップコーン》2005年

木ノ下智恵子

Kinoshita Chieko



1994年神戸芸術工科大学大学院修了。専門は、現代芸術に関する企画制作(プロデューサー/アートマネジメント)、文化政策等。96年から2005年まで公共文化施設神戸アートビレッジセンター美術プロデューサーとして勤務。05年から大阪大学コミュニケーションデザイン・センター勤務。現在同特任准教授。現代美術家の個展、若手芸術家育成プログラム、アートマネジメント講座、都市のアートプロジェクト、エイズ国際会議公式プログラム、近代産業遺産を活用したプロジェクトなど、多岐に渡る芸術実験を試みる。書籍の企画監修・編集には『島袋道浩:見えないところに行けるけど、見えてるところになかなか行けない』、『湊川新開地ガイドブック』、『アートツーリズムブック「大阪考観」』などがある。12年「高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.02」アドバイザー。

茂木健一郎

Mogi Kenichiro



脳科学者。ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー、慶應大学大学院客員教授。東京大学、大阪大学、早稲田大学非常勤講師。1962年東京生まれ。東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。専門は脳科学、認知科学。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、文芸評論、美術評論にも取り組んでいる。2005年、『脳と仮想』で、第四回小林秀雄賞を受賞。2009年、『今、ここからすべての場所へ』で第12回桑原武夫文学賞を受賞。

高松市美術館 開館25周年記念

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.03 DAYDREAMS / 夢のゆくえ

関連イベント

お申込み・お問合わせ先＝高松市美術館 087-823-1711

- スプツニ子!ワークショップ「スプツ子さん」と作品鑑賞しよう!
10月26日(土) 13:00～14:30
2階展示室ほか/小学4年生～中学生
15人(10月10日8:30～電話申込)
受講料500円
内容:理系アート女子のスプツニ子!氏
が小中学生にむけて展示作品やアート
について大いに語ります。そのユニーク
な発想や制作スタイルにふれることのできる絶好のチャンスです!



photo by Takuya Shima

- 開展式
10月26日(土) 15:00～15:15
1階エントランスホールにて/無料/どなたも自由にご参加ください。
- アーティスト&アドバイザー・トーク
10月26日(土) 16:00～18:00
出演:(出品作家)スプツニ子!/高木正勝/高松明日香/
トーチカ/依田洋一朗/(本展アドバイザー)木ノ下智恵子
/1階エントランスホールにて/無料
内容:出品作家と本展アドバイザーが、自身の創作や今回の
展示などについてトークとディスカッションをします。

- 高木正勝 スペシャル・ピアノライブ
10月26日(土) 18:30～19:00頃
1階エントランスホールにて/無料
内容:スタジオジブリのドキュメンタリー映画『夢と狂気の王国』
(11月16日公開)の音楽を担当するなど、音楽家としても精力的な活動
を続ける高木正勝氏が、自作映像にあわせてピアノ演奏を行ないます。

- 高木正勝 ワークショップ「曲をつくる」
10月27日(日) 9:30～12:30
3階講座室にて/小学4年生～大人15人(10月10日8:30～
電話申込)/受講料500円
内容:映像作家、音楽家として活躍する高木正勝氏と一緒に
作曲をお楽しみいただけます。できれば、楽器持参でご参加
ください。

- 依田洋一朗 ワークショップ「立体ドローイングをつくらう」
10月27日(日) 14:00～17:00
3階講座室にて/小学生～大人
15人(10月10日8:30～電話申込)
/受講料500円
内容:シリアルや牛乳パックなどに
絵を描く依田氏の作品『朝ごはん
は大切です』の制作をします。参加
される方は紙製の箱や容器を1人5
個程度ご持参ください。



- トーチカ ワークショップ「PiKAPIKAでえがく夢の世界」
11月3日(日) A 9:30～12:30 B 14:00～17:00
3階講座室にて/A 小学生15人、B 中学生～大人15人
(10月14日8:30～電話申込)
/受講料500円
内容:ペンライトの軌跡でコマ
撮りアニメをつくるトーチカ独
自の映像作品「PiKAPIKA」
を制作します。



- 高松明日香 ワークショップ「映画の場面を描こう」
11月4日(月・祝) 9:30～12:30
3階講座室にて/小学4年生～大人15人(10月14日8:30～
電話申込)/受講料500円
内容:映画の一場面を透明フィルムなどの上に描き、最後に紙
芝居をします。

- 茂木健一郎スペシャルトーク
11月19日(火) 17:30～19:00
1階講堂にて/定員190人(抽選)
/入場料1,000円
内容:本展アドバイザー・茂木健一郎
氏に今回の展覧会をはじめ、アートや
サイエンスなど幅広い話題について
お話しいただきます。
【申込方法】往復はがきに氏名(2名まで)・郵便番号・住所・
電話番号をご記入のうえ11月8日(金)必着で高松市美術
館(760-0027 高松市紺屋町10-4)までお申込ください。
返信欄にも氏名・郵便番号・住所をご記入ください。お申込
はお1人様1枚のみ。当選者の方は当日入場の際、「当選通
知はがき」をご提示のうえ、入場料をお支払いください。



- エントランス・ミニコンサート「現代音楽にみる夢」
11月30日(土) 13:30～14:00
1階エントランスホール/無料/出演:石川幸司・西村絵梨名・
大山まゆみ
演奏:ストラヴィンスキー「三つの小品」、一柳慧「忘れえぬ記
憶の中に」など
- ギャラリートーク(展示解説)
・学芸員:11月2日(土) 14:00/2階展示室にて/観覧券が
必要
・ボランティア:会期中の毎日曜・祝日(10月27日を除く)
11:00・14:00/2階展示室にて/観覧券が必要

その他のお知らせ

- 高松市美術館 第4期常設展
10月26日(土)～12月23日(月・祝)/ザ・コレクション一立
体一、大正・昭和初期のモダニズム一金工のあゆみ
- 瀬戸内国際芸術祭2013 秋会期
10月5日(土)～11月4日(月・休)
(お問合せ)総合インフォメーションセンターtel087-813-2244

発行日から1年間何度でも楽しめる
高松市美術館
年間パスポート
パスポート3000円(65歳以上1500円)
ぜひご利用下さい。



交通のご案内

JR 四国 - JR高松駅から南へ徒歩15分
ことでん - 瓦町駅または片原町駅から徒歩10分
バス路線 - 紺屋町バス停から徒歩3分
丸亀町バス停から徒歩2分
駐 車 場 - 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

